



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月2日

上場会社名      テクノクオーツ株式会社      上場取引所      東  
 コード番号      5217      URL      http://www.techno-q.com  
 代表者(役職名)      取締役社長      (氏名)      園田 育伸  
 問合せ先責任者(役職名)      常務取締役管理本部長      (氏名)      岸 慎二      (TEL) 03-5354-8171  
 四半期報告書提出予定日      2020年11月6日      配当支払開始予定日      —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無      : 有  
 四半期決算説明会開催の有無      : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,195	38.3	1,275	73.5	1,277	65.0	877	58.4
2020年3月期第2四半期	4,480	△0.9	734	△5.9	774	△5.8	553	△1.7

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 777百万円(69.0%) 2020年3月期第2四半期 460百万円(△2.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	1,133.84	—
2020年3月期第2四半期	715.95	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	14,214	10,366	72.9
2020年3月期	13,318	9,705	72.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 10,366百万円 2020年3月期 9,705百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	150.00	150.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	150.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,300	24.4	2,174	53.3	2,081	40.6	1,516	52.7	1,960.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	780,000株	2020年3月期	780,000株
2021年3月期2Q	6,496株	2020年3月期	6,467株
2021年3月期2Q	773,509株	2020年3月期2Q	773,592株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等へのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
3. 補足情報 .....	8
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日まで)におけるわが国経済は、2019年末頃までは、米国の保護主義への傾斜とそれに端を発した貿易摩擦の激化、英国のEU離脱、金融資本市場の混乱、消費税増税等による先行き不透明感から、企業業績の下振れが懸念される局面もありましたが、雇用環境は引き続き良好であり、人手不足を背景に合理化・省力化投資等を中心とした旺盛な設備投資需要にも支えられ、企業業績は堅調に推移していました。しかしながら、2020年に入り、2月頃から顕在化した新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延で状況は一変、多くの企業で業績が悪化し経済活動も停滞を余儀なくされました。新規感染者数の拡大ペースは、4月上旬の緊急事態宣言後はやや落ち着きを取り戻していましたが、足元の10月下旬時点においても、首都圏を中心に新規感染者数は高止まりしている状況にあります。人・モノの動きや経済活動が強く制限されるなか、インバウンド消費の消滅や外出の自粛により、特に宿泊・飲食・旅行・航空等、対個人サービス関連企業を中心に業況は悪化しており、今後の感染拡大ペースや終息時期も不透明であることから、先行きが見通せず、多くの企業が対応に苦慮している状況です。

一方、当社グループが属する半導体業界におきましては、2018年秋以降、米中貿易摩擦等の影響から、メモリー投資の減速、データセンター関連需要の低迷等、先行きの需給動向を慎重に見極める状況が続いていましたが、2019年秋頃から、半導体メーカー及び半導体製造装置メーカー各社の将来見通しは上昇基調に転じました。2020年に入り、新型コロナウイルス感染症の拡大が世界各地で広がる中、スマートフォンに代表されるコンシューマ製品や車載、産業機器で大幅な消費減少が見込まれるものの、テレワークや巣ごもり需要の増大でデータ量が増加し、データセンターなどのインフラ需要は急激に拡大しています。今回の「コロナショック」を契機に、世界中の人々の行動様式は変化を迫られ、働き方、製造現場、購買行動、教育・医療には大きな変革が求められています。このような新しい行動様式の下では、5GやAI、IoT、自動運転等の需要がますます高まると見込まれ、中長期的には半導体需要は着実に拡大していくと思われまます。

このような環境の中、当社では、これまでに蓄えた豊富な受注残高と、工場の高稼働に伴う量産効果を背景に、売上高・利益ともに計画を大幅に上回る水準まで積み上げることができました。また、受注残高につきましては、2019年秋頃から拡大傾向に転じ、2020年夏には過去最高レベルの水準に達しました。足元では若干落ちついていますが、引き続き高水準の受注残高をキープしている状況です。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,195百万円(前年同期比38.3%増)、営業利益は1,275百万円(同73.5%増)、経常利益は1,277百万円(同65.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は877百万円(同58.4%増)となりました。

当社グループの事業は、半導体事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に記載された区分ごとの状況の分析は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ895百万円増加して14,214百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が772百万円、たな卸資産が204百万円がそれぞれ増加したこと等であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ234百万円増加して3,848百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が86百万円、賞与引当金が56百万円、未払法人税等が199百万円それぞれ増加し、借入金が143百万円減少したこと等であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ661百万円増加して10,366百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が761百万円増加し、為替換算調整勘定が99百万円減少したこと等であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,246,736	3,196,665
受取手形及び売掛金	2,737,698	3,510,339
製品	352,136	322,034
仕掛品	1,086,481	1,216,228
原材料及び貯蔵品	848,189	952,736
その他	74,923	149,531
貸倒引当金	△3,344	△3,284
流動資産合計	8,342,820	9,344,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,362,365	1,375,044
機械装置及び運搬具（純額）	1,646,123	1,521,031
土地	1,147,762	1,147,762
リース資産（純額）	217,459	200,326
建設仮勘定	9,593	21,276
その他（純額）	134,166	148,405
有形固定資産合計	4,517,469	4,413,845
無形固定資産	57,282	219,064
投資その他の資産		
その他	402,196	238,575
貸倒引当金	△874	△874
投資その他の資産合計	401,321	237,701
固定資産合計	4,976,074	4,870,611
資産合計	13,318,895	14,214,863

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	714,070	800,646
短期借入金	1,037,188	1,037,908
未払法人税等	211,921	410,975
賞与引当金	130,579	187,001
その他	274,628	310,175
流動負債合計	2,368,387	2,746,705
固定負債		
長期借入金	912,829	768,515
役員退職慰労引当金	18,575	22,396
退職給付に係る負債	115,284	129,363
その他	198,771	181,327
固定負債合計	1,245,460	1,101,602
負債合計	3,613,848	3,848,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,350	829,350
資本剰余金	1,015,260	1,015,260
利益剰余金	7,684,625	8,445,634
自己株式	△35,473	△35,826
株主資本合計	9,493,763	10,254,419
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,486	△2,185
為替換算調整勘定	213,770	114,322
その他の包括利益累計額合計	211,283	112,136
純資産合計	9,705,046	10,366,555
負債純資産合計	13,318,895	14,214,863

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	4,480,506	6,195,632
売上原価	3,179,899	4,293,277
売上総利益	1,300,606	1,902,354
販売費及び一般管理費	565,741	627,008
営業利益	734,865	1,275,346
営業外収益		
受取利息	473	749
受取配当金	753	520
為替差益	—	3,774
還付金収入	23,963	—
補助金収入	16,780	107
その他	6,426	4,752
営業外収益合計	48,397	9,903
営業外費用		
支払利息	5,111	5,052
為替差損	3,909	—
租税公課	—	2,809
その他	59	14
営業外費用合計	9,080	7,876
経常利益	774,183	1,277,373
特別損失		
固定資産除却損	848	908
特別損失合計	848	908
税金等調整前四半期純利益	773,334	1,276,464
法人税、住民税及び事業税	207,251	403,764
法人税等調整額	12,229	△4,338
法人税等合計	219,481	399,426
四半期純利益	553,852	877,038
親会社株主に帰属する四半期純利益	553,852	877,038

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	553,852	877,038
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,088	300
為替換算調整勘定	△83,369	△99,447
その他の包括利益合計	△93,457	△99,146
四半期包括利益	460,395	777,891
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	460,395	777,891



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### (1) 生産、受注及び販売の状況

当社グループは半導体事業の単一セグメントであります。

##### ① 生産実績

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
半導体事業	5,912,858	33.2

(注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 金額は消費税等を含んでおりません。

##### ② 受注実績

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
半導体事業	6,175,917	40.6	3,590,832	29.7

(注) 金額は消費税等を含んでおりません。

##### ③ 販売実績

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
半導体事業	6,195,632	38.3

(注) 金額は消費税等を含んでおりません。